EXILIM

はじめに

液晶デジタルカメラ

EX-P505

取扱説明書 (保証書付き)

ごあいさつ

このたびはカシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 本機をご使用になる前に、必ず別冊 の「安全上のご注意」をよくお読み の上、正しくお使いください。
- 本書はお読みになった後も、大切に 保管してください。
- 本製品に関する情報は、EXILIMオフィシャルWebサイト
 (http://www.exilim.jp/) またはカシオホームページ
 (http://www.casio.co.jp/)でご覧になることができます。



準 備 す る

撮影する(基本編)

撮影する(応用編)

再 生 す る

消 去 す る

ファイルの管理について

その他の設定について

メモリーカードを使用する

プリント (印刷) する

パソコンでファイルを見る

パソコンでファイルを活用する

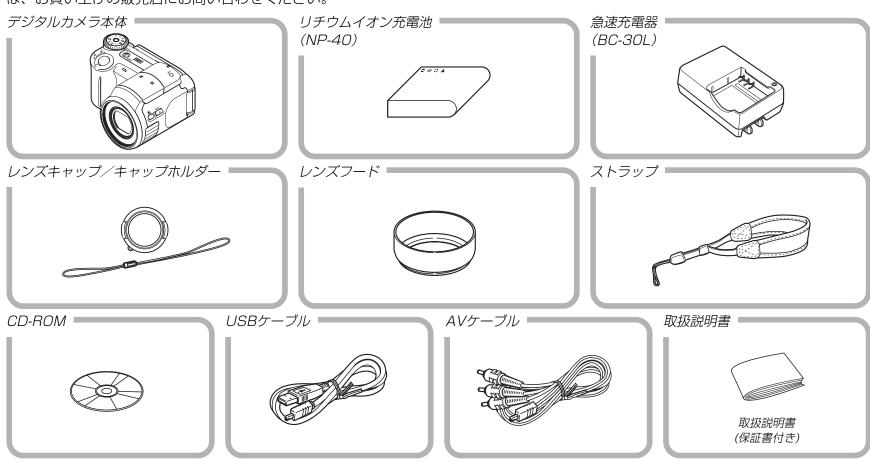
付

録

K831FCM1PMJ

付属品の確認

箱を開けたら、まず以下の付属品が全部そろっているかどうかをご確認ください。もし、これらの付属品が全部そろっていなかった場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



目次

はじめに	2
■付属品の確認	2
■あらかじめご承知いただきたいこと	9
■本機の特徴	10
■使用上のご注意	12
早分かりガイド	14
■はじめに電池を充電する	14
■画面メッセージの言語/日時を設定す	てる 15
■撮影する	16
■撮影したファイルを見る(再生する)	17
■撮影したファイルを消去する	17
■電源を切る	18

準備する	19

■本書の表記について	19
■各部の名称	19
■液晶モニターの使いかた	22
■液晶モニターの表示内容 RECモード時	
PLAYモード時 液晶モニターの表示内容を切り替える	28
■ストラップを取り付ける	30
■レンズキャップを取り付ける	31
電源について急速充電器の使いかた …充電式電池を入れる …充電式電池を交換する …電源に関する使用上のご注意 …家庭用電源を使う …電源を入れる/切る …電池の消耗を抑えるための機能 …	31 33 36 37 38
急速充電器の使いかた 充電式電池を入れる 充電式電池を交換する 電源に関する使用上のご注意 家庭用電源を使う 電源を入れる/切る	31 36 37 38 39 40

撮影する(基本編)	15
■基本的な撮影のしかた 撮影モードを設定する カメラの正しい構えかた 撮影する	45 46
■ズームを使って撮影する 光学ズーム デジタルズーム	51
■フラッシュを使って撮影するフラッシュの状態についてフラッシュの光量を変えるフラッシュ撮影時の光量の不足を補う	55 56
(フラッシュアシスト機能) ■セルフタイマーを使って撮影する	
■画像サイズを変更する ■画質を変更する	

最影する(心用編 <i>)</i>	62
■ピント合わせの方法を変える	62
自動でピントを合わせる(オートフォーカス)	
近くを撮影する(マクロ)	
ピントを固定して撮影する(パンフォーカス)	
遠くを撮影する(無限遠)	
手動でピントを合わせる(マニュアルフォーカス)	
フォーカスロック	
■露出を補正する(EVシフト)	68
■NDフィルターを使う	69
NDフィルターのオン/オフ	70
■ホワイトバランスを変える	70
マニュアルホワイトバランスを設定する	71
■露出の方法を変えて撮影する(露出モード)	72
絞りを優先して撮影する(絞り優先AE)	72
シャッター速度を優先して撮影する	
(シャッター速度優先AE)	73
絞り値/シャッター速度を自由に設定して	
撮影する(マニュアル露出)	75
撮影ガイダンスと露出調整バーを表示する	70
(マニュアルアシスト機能)	
露出モード撮影時のご注意	/ /

■さまざまなシーンを選んで撮影する	
(ベストショットモード)	77
撮影したいシーンを登録する(カスタム登録)	79
登録したシーンを削除する	80
■動画を撮影する	80
動画の画質を設定する	81
標準的な動画を撮影する(ムービーモード)	82
決定的瞬間の動画を撮影する	
(パストムービーモード)	
短時間の動画を撮影する(ショートムービーモード)	83
■さまざまなシーンを選んで動画を撮影する	
(ムービーベストショットモード)	
撮影したいシーンを登録する(カスタム登録)	
登録したシーンを削除する	88
■音声を記録する	88
画像に音声を加えて記録する	
(音声付き静止画撮影モード)	88
■ヒストグラムを活用する	90
■各種機能を設定する	92
ISO感度を変える	92
測光方式を変える	
色を変える(フィルター)	
シャープネスを変える	94

彩度を変える	95
コントラストを変える	95
グリッドを表示する	96
撮影した画像を確認する(撮影レビュー)	96
画面上のアイコンの意味を確認する	
(アイコンガイド機能)	
左右キーに機能を割り当てる(キーカスタマイ)	,
各種設定を記憶させる(モードメモリ)	
各種設定をリセットする	99
■【EX】を使って素早く設定する	
(EXメニューによるショートカット)	99
■レンズフード/フィルターを取り付けて	
撮影する	100
再生する	101
HT 3 .0	101
■基本的な再生のしかた	101
==-: 音声付き画像を再生する	
■画像を拡大して表示する	
■画像サイズを変える(リサイズ)	103
■画像の一部を切り抜く(トリミング)	

■動画を再生/カットする	105
動画を再生する	105
動画をカットする(ムービーカット機能)	106
動画から静止画を作成する	
(モーションプリント機能)	108
■1つの画面に9つの画像を表示する	109
■画像を自動的にページめくりさせる	
(スライドショー)	110
■回転表示させる	112
■画像に音声を追加する	
(アフターレコーディング機能)	113
音声を記録し直す	
■テレビに画像を映し出す	114
ビデオ出力の方式を変更する	
当去する	116
177 A .O	1 10
■1ファイルずつ消去する	116
■すべてのファイルを消去する	/

ファ	イルの管理について	118
	フォルダの分類について メモリー内のフォルダ/ファイルについて	
	記録したファイルにメモリープロテクト (消去防止)をかける 1ファイル単位でメモリープロテクトをかける 全ファイルにメモリープロテクトをかける	119
その	他の設定について	121
•	カメラの音を設定する4種類の音を設定する 操作音量を設定する 再生音量を設定する	121 121
	ファイルの連番のカウント方法を切り替える	122
	日時を設定し直すホームタイムの都市を設定し直すホームタイムの都市を設定し直す	122

■ワールドタイムを表示する	124
ワールドタイムを表示させる	124
ワールドタイムを設定する	124
■表示言語を切り替える	125
■USB端子の通信方法を切り替える	126
■内蔵メモリーをフォーマットする	126
	107
メモリーカードを使用する	127
	. — ;
■メモリーカードを使う	128
	128 128
■メモリーカードを使う メモリーカードを入れる	1 28 128 129
■メモリーカードを使うメモリーカードを入れるメモリーカードを入れるメモリーカードを交換する	1 28 128129
■メモリーカードを使うメモリーカードを入れるメモリーカードを交換するメモリーカードを交換するメモリーカードをフォーマットする	1 28 128129
■メモリーカードを使う	128128129129129
■メモリーカードを使うメモリーカードを入れる	128128129129130

プリント(印刷)する	132
■プリント(印刷)するには	132
■DPOF機能について 1 画像単位で印刷設定する 全画像に印刷設定する	133
■PictBridgeについて 日付プリントについて	
■PRINT Image MatchingIIIについて	139
■Exif Printについて	139
パソコンでファイルを見る	140
パソコンでファイルを見る ■お持ちのパソコンがWindowsの場合	
	140
■お持ちのパソコンがWindowsの場合	140

パソコンでファイルを活用する 154

■お持ちのパソコンがWindowsの場合	154
付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリ	
ケーションソフトウェア) について	154
パソコンの動作環境について	156
パソコンに取り込んだ画像を管理する	157
静止画像のレタッチ/向きの変更/印刷設定をする	159
動画を再生する	160
動画を編集する	163
取扱説明書(PDFファイル)を読む	164
ユーザー登録をする	164
終了	164
■お持ちのパソコンがMacintoshの場合	165
付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラ	
アプリケーションソフトウェア) について	165
パソコンの動作環境について	166
パソコンに取り込んだ画像を管理する	166
取扱説明書(PDF ファイル)を読む	167
ユーザー登録をする	

付録 169

■メニュー一覧表	169
■ランプの状態と動作内容	171
■故障かな?と思ったら	174
現象と対処方法	174
USBドライバを正しくインストール	170
できない場合は 画面に表示されるメッセージ	
■主な仕様/別売品 主な仕様 別売品	18
■索引	186
■保証・アフターサービスについて	193
■保証規定	194
■お客様ご相談窓口	195

あらかじめご承知いただきたいこと

- ◆本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一 で不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡 ください。
- ◆本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できません。
- 万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三 者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負 えませんので、あらかじめご了承ください。
- 万一、Photo Loader、Photohands使用により生じた損害、 逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社で は一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承くださ い。
- ◆故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書に記載している画面やイラストは、実際の製品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■液晶パネルについて

液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%未満の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

■著作権について

個人で楽しむ場合などのほかは、画像/動画フォーマットファイル、音声/音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配付したりすることも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

D 9

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

- SDロゴは登録商標です。
- Windows、Internet Explorer、Windows Mediaおよび DirectXは米国マイクロソフト社の商標です。
- AppleおよびMacintoshは米国アップルコンピューター社の 商標です。
- MultiMediaCard™は、独Infineon Technologies AG社の 商標であり、MMCA(MultiMediaCard Association)にライ センスされています。
- Adobe、Readerは、Adobe Systems Incorporated(アド ビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録 商標です。
- Ulead VideoStudioは、ユーリードシステムズ株式会社の登録商標です。
- ◆ その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または 商標です。
- Photo Loader、Photohandsはカシオ計算機(株)の著作物であり、上記を除き、これにかかわる著作物およびその他の権利はすべてカシオ計算機(株)に帰属します。

本機の特徴

- 有効画素数500万画素 フォトプリンタ等できめ細やかな高画質画像が印刷できる CCD総画素数525万画素の高画質CCD搭載。
- ●回転可能な2.0型TFTカラー液晶モニター搭載
- ◆40倍シームレスズーム搭載(51ページ)光学ズーム5倍/デジタルズーム8倍
- 高画質音声付きムービー撮影機能を搭載(80ページ)VGAサイズ、30fps、AVI形式 MPEG-4準拠
- さまざまな動画撮影モードを搭載(80ページ) 標準的な動画を撮影する「ムービーモード」に加え、シャッターを押す約5秒前から動画が記録され、決定的瞬間の撮り逃しを 防ぐことができる「パストムービーモード」、シャッターを1回 押すと、その前後の数秒間の動画が記録される「ショートムービーモード」、あらかじめ収録されているシーンの中から撮影したいシーンを選び、煩わしい設定をカメラにまかせることができる「ムービーベストショットモード」を搭載しています。
- モーションプリント機能搭載(83、108ページ) 本機で撮影した動画から、印刷に適した静止画を作ることができます。静止画のレイアウトは9コマと1コマの2種類です。
- 7.5MBフラッシュメモリー内蔵 メモリーカードを使用しなくても撮影ができます。

- エクスファインダー表示(27ページ) 撮影に必要な詳細データを液晶モニター上で確認しながら撮影ができます。
- EXメニュー表示(99ページ)【EX】を押して表示されるEXメニュー画面から、よく使う4つの項目を素早く設定することができます。
- マルチオートフォーカス機能搭載(64ページ)
 オートフォーカスのエリアを"マルチ"に切り替えることにより、7つのポイントを同時に測距して、最適なピント位置をカメラが自動的に判断することができます。
- フリーAFエリア(64ページ) フォーカスエリアを好きな位置に移動して撮影ができます。
- マニュアルアシスト(76ページ)
 難しいマニュアル露出撮影時のガイダンスを表示することができます。
- 拡張用メモリーカードとしてSDメモリーカードとMMC(マルチメディアカード)に対応(127ページ)
- ベストショット機能搭載(77ページ) 煩わしい設定をカメラが自動的に行うので、簡単に綺麗な写真 を撮ることができます。
- トリプルセルフタイマーモード搭載(58ページ) セルフタイマー撮影を自動的に3回繰り返すモードを搭載して います。

- リアルタイムRGBヒストグラム機能を搭載(90ページ) ヒストグラム表示を確認しながら露出の調節ができます。難し い露出条件でも、意図した露出の画像が手軽に撮影できます。
- ワールドタイム機能搭載(124ページ) 簡単に現地の時間にセットできます。世界162都市(32タイム ゾーン)に対応しています。
- 画像撮影後、続けて音声も録音可能な音声付き静止画撮影モードを搭載(88ページ)
- 撮影済みの画像に音声を追加するアフターレコーディング機能 を搭載(113ページ)
- カメラの操作音設定が可能(121ページ) 電源オン時の起動音、撮影時のシャッター音、シャッターボタン半押し時、キー操作時の操作音を、お好みに合わせて設定することができます。
- DCF(Design rule for Camera File system)対応(151 ページ)
 同規格に準じた他の機器との互換性があります。
- DPOF(Digital Print Order Format)対応(133ページ)
 同規格に準じたデジタルDPEサービスを簡単に利用することが可能です。
- PRINT Image Matching II 対応(139ページ)
 PRINT Image Matching II 対応プリンタでの出力および対応
 ソフトウエアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の
 意図を忠実に反映させることが可能です。

- PictBridgeに対応(135ページ)
 この規格に対応したプリンタに直接接続して、画像を印刷することができます。
- ◆ カメラとパソコンをUSBケーブルで接続するだけで、簡単にパソコンへ画像データを転送することができます(140、154ページ)。
- USB2.0 High-Speedに対応しています(140ページ)。 USB1.1対応のパソコンでもご使用できますが、USB2.0 Hi-Speedに対応したパソコンに接続することにより、より高速な転送が行えます。
- カメラとテレビをAVケーブルで接続するだけで、撮影した画像をご家庭のテレビで見ることができます(114ページ)。
- Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCD付属(163ページ)

撮影した動画ファイルをパソコンで編集したり、VideoCDを作成できるソフトウェアを付属。ソフトのアップグレードにより、DVDレコーダーで表示できるようにファイルを変換することができます。

● Photo Loader、Photohands付属(157、159、166ページ) 好評な自動取り込み機能を備えたPhoto Loaderを付属。レ タッチ機能を備えたPhotohands も付属。更に多彩に画像を 活用できます。

使用上のご注意

■ 撮影前のご注意(ためし撮りをしてください)

必ず事前にためし撮りをして、カメラに画像が正常に記録されていることを確認してください。

■ データエラーのご注意

- 本機は精密な電子部品で構成されており、以下のお取り扱いを すると内部のデータが破壊される恐れがあります。
 - カメラの動作中に電池やメモリーカードを抜いた
 - 電源を切ったときに【動作確認用ランプ】が点滅している状態 で電池やメモリーカードを抜いた
 - 通信中にUSBケーブルがはずれた
 - 消耗した電池を使用し続けた
 - その他の異常操作

このような場合、画面にメッセージが表示される場合があります (179ページ)。画面に対応した処置をお願いいたします。

■ 使用環境について

- 使用できる温度の範囲は、O℃~40℃です。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光のあたる場所、湿気やホコリの多い場所
 - 冷暖房装置の近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
 - 日中の車内、振動の多い場所

■ 結露について

• 真冬に寒い屋外から暖房してある室内に移動するなど、急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本機の内部や外部に水滴が付く(結露)ことがあります。結露は故障の原因になりますので、ご注意ください。結露を防ぐには、温度差の大きな場所の間を移動する前に、本機をビニール袋で密封しておき、移動後に本機を周囲の温度に充分慣らしてから取り出して、電池カバーを開けたまま数時間放置してください。

■ 電源について

- 電池は、必ず専用リチウムイオン充電池NP-40をお使いください。他の電池は使用できません。
- 本機には時計専用の電池は入っておりません。電池や別売の ACアダプターで電源が供給されていないと、約2日で日時がリセットされますので、その場合は再度設定してください(42ページ)。

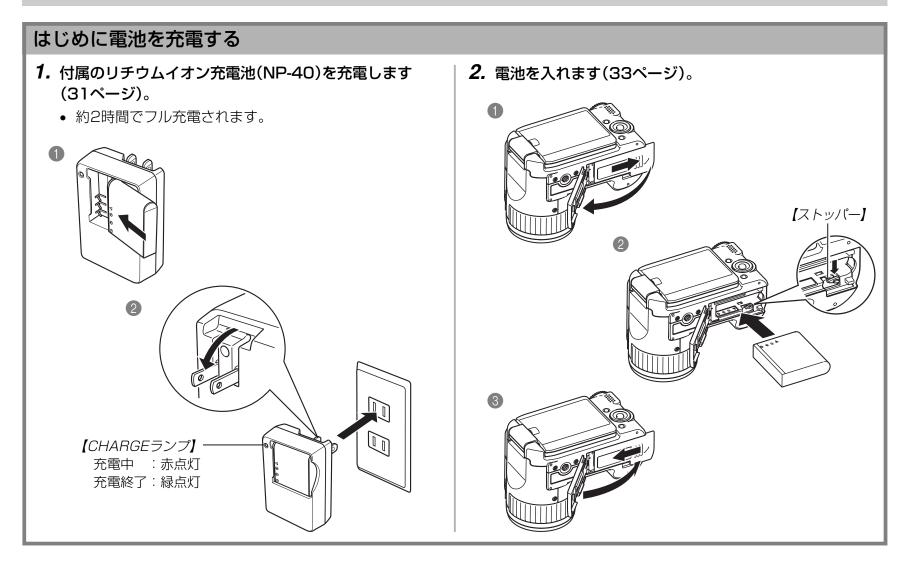
■ レンズについて

- レンズ面は強くこすったりしないでください。レンズ面に傷が付いたり、故障の原因となります。
- レンズ面が指紋やゴミなどで汚れていると、カメラ本体の性能が十分に発揮できませんので、レンズ面には触れないでください。レンズ面の汚れは、ブロアー等でゴミやホコリを軽く吹き払ってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- レンズの特性(歪曲収差)により、撮影した画像の直線が歪む(曲がる)場合がありますが、故障ではありません。

■ その他の注意

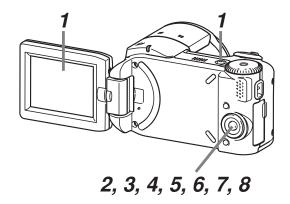
- ●使用中、本機は若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- ◆本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

早分かりガイド



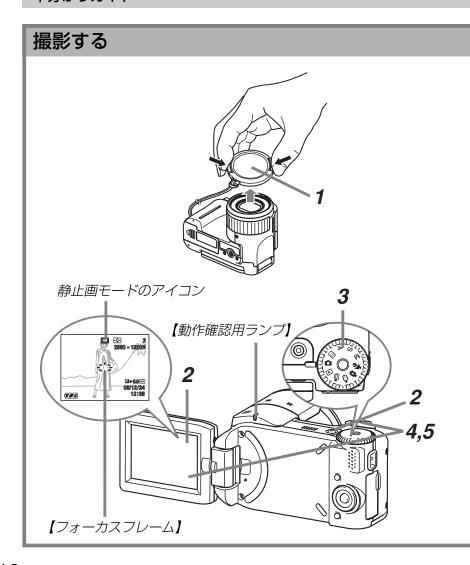
画面メッセージの言語/日時を設定する

重要! ◆ お買い上げ後、初めて撮影する前に設定してください(詳しくは42ページ参照)。



- 1. 【液晶モニター】を開きます。
 - 電源が入ります。
 - 【電源ボタン】を押すことでも電源を入れることができます。
- **2.** 【▲】を押して、言語(日本語)を選び、【SET】を押します。
- **3.** 【▲】【▼】【◀】【▶】で自宅都市のエリアを選び、【SET】を押します。
- **4.** (▲)(▼)で自宅都市を選び、(SET)を押します。
 - 日本で使う場合は "Tokyo" を選んでください。
- **5.** 【▲】【▼】でサマータイムの設定を選び、【SET】を押します。
 - 日本で使う場合は"切"を選んでください。
- **6.** 【▲】【▼】で日時の表示スタイルの設定を選び、【SET】を押します。
- 7. 日付と時刻を合わせます。
- 8. (SET)を押します。
 - 設定を終了します。

早分かりガイド



(詳しくは45ページ参照)

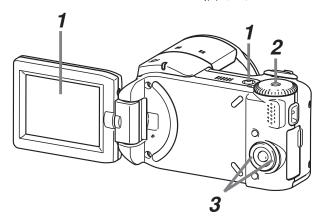
市販のメモリーカードを使用する場合は、カメラでフォーマットしたメモリーカードをご使用ください。メモリーカードのフォーマットは129ページを参照してください。

- 1. レンズキャップをはずします。
- 2. (液晶モニター)を開きます。
 - 電源が入ります。
 - 【電源ボタン】を押すことでも電源を入れることができます。
- **3.**【モードダイヤル】を"**□**"に合わせます。
 - 【液晶モニター】に (静止画モード)が表示されます。
- **4.** 撮影する被写体にカメラを向け、【液晶モニター】で確認しながら【シャッター】を半押ししてピントを合わせます。
 - ピントが合うと【フォーカスフレーム】が緑色になり、【動作確認用ランプ】が緑色に点灯します。
- **5.** カメラを固定し、静かに【シャッター】を押します。

16

撮影したファイルを見る(再生する)

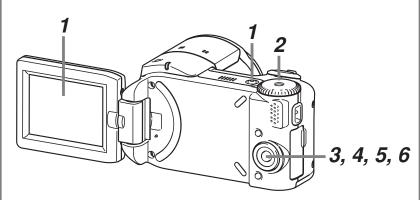
(詳しくは101ページ参照)



- 1. 【液晶モニター】を開きます。
 - 電源が入ります。
 - 【電源ボタン】を押すことでも電源を入れることができます。
- **2.** 【モードダイヤル】を"▶"に合わせます。
- **3.** 【◀】【▶】を押すと、記録したファイルの戻し/送りができます。

撮影したファイルを消去する

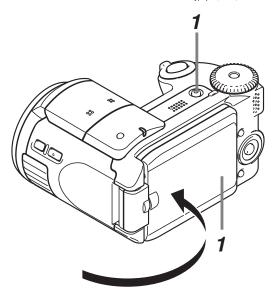
(詳しくは116ページ参照)



- **1.**【液晶モニター】を開きます。
 - 電源が入ります。
 - 【電源ボタン】を押すことでも電源を入れることができます。
- **2.** 【モードダイヤル】を"▶"に合わせます。
- **3.**【▼】(´血)を押します。
- **4.** 【◀】【▶】を押して、消去したいファイルを選びます。
- 5. 【▲】【▼】を押して、"消去"を選びます。
 - 消去を中止したいときは、"キャンセル"を選んでください。
- **6.** 【SET】を押します。
 - ファイルが消去されます。

電源を切る

(詳しくは39ページ参照)



- **1.** 【液晶モニター】を内側に向けて収納すると、自動的に電源が切れます。
 - 【電源ボタン】を押すことでも電源を切ることができます。

準備する

初めてご使用になる方は、撮影前の準備を行ってください。

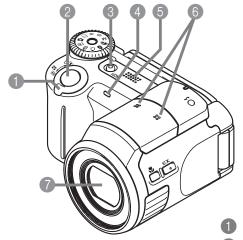
本書の表記について

- 【 】に囲まれた単語は、本機のボタンや各部の名称です。
- " "に囲まれた単語は、本機の液晶画面に表示されるアイコン やメッセージです。
- 重要! に記載された情報は、使用上、注意していただきたい重要な情報です。
- 参考 に記載された情報は、便利な使いかたや、参考になる情報 です。

各部の名称

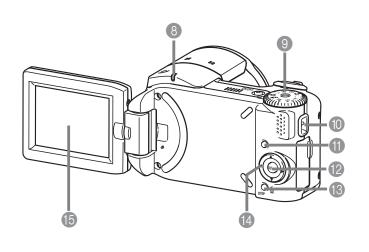
この取扱説明書では、本機の各部の名称を次のように【 】を使って表記します。

■ 前面部



- **①**【ズームレバー】
- 2【シャッター】
- ③【電源ボタン】
- 4 【セルフタイマーランプ】
- **⑤**【スピーカー】
- ⑥【ステレオマイク】
- **⑦**【レンズ】

■後面部



- ⑧【動作確認用ランプ】
- **⑨**【モードダイヤル】

▶ : PLAY(再生)モード

:静止画モード ---

BS:ベストショットモード

A : 絞り優先AEモード

S:シャッター速度優先AEモード

M:マニュアル露出モード

: ショートムービーモード

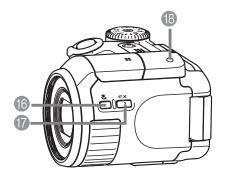
■B3: ムービーベストショットモード

| : ムービーモード ---

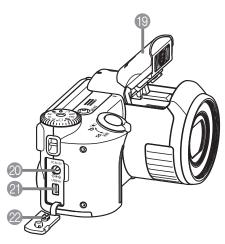
- ①【ストラップリング】
- (MENU)
- (SET)
- (B) [DISP]
- (14) 【コントロールボタン】
 - 本書では、このボタンは【▲】【▼】【◆】【▶】と表記します。
- 15【液晶モニター】

REC(撮影)モード

■側面部



- (1) (フォーカス)
- (EX)
- (18 【4】(フラッシュボタン)

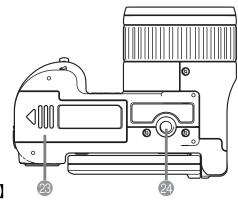


- **⑲**【フラッシュ】
- ②【DC IN 4.5V】 (外部電源端子)
- ②【USB/AV】(USB/AV接 続端子)
- ②【端子カバー】

端子カバーの開きかた

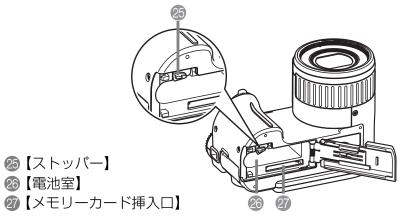


■底面部



- 23【電池カバー】
- 24【三脚穴】

※ 三脚に取り付けるときに使用します。



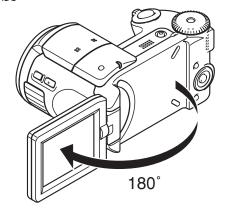
準備する

液晶モニターの使いかた

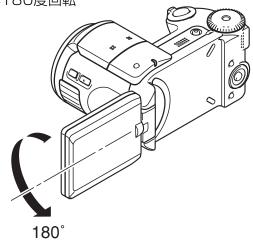
【液晶モニター】は用途に応じて動かすことができます。【液晶モニター】を内側に向けた状態から【液晶モニター】を開くと自動的に電源が入ります。

重要! ●【液晶モニター】を動かす際は、【液晶モニター】の上下を持って動かしてください。液晶部を触らないようにご注意ください。また、動作範囲以上に動かそうとしますと壊れますので、ご注意ください。

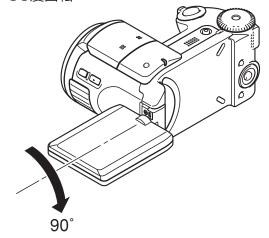
● 左右180度



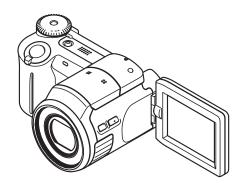
② 前方へ180度回転



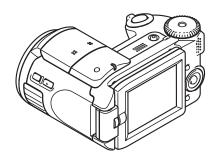
3 後方へ90度回転



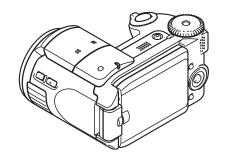
•【液晶モニター】をレンズと同じ方向へ回転させると自動的に画像が鏡像で表示されますので、【液晶モニター】を見ながら自分を撮ることができます。



• 【液晶モニター】を外側に向けて収納し、【液晶モニター】を見る こともできます。



•【液晶モニター】を内側に向けて収納すると、自動的に電源が切れます。



参考 • 電源の切∕入は【電源ボタン】でも可能です(39ページ)。

重要! ● 使い終わったら、必ず【液晶モニター】を内側に向けて収納してください。【液晶モニター】を外側に向けて収納したり、【液晶モニター】を収納しないと、ぶつけて液晶が割れることがあります。

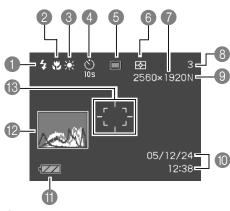
液晶モニターの表示内容

【液晶モニター】には、さまざまな情報が表示されます。

• この章の画面は、説明に必要な内容を表示させたものですので、実際の画面とは一致しません。あらかじめご了承ください。

RECモード時

■情報表示



● フラッシュモード表示 (53ページ)

表示なし(自動発光)

- (発光禁止)
- (強制発光)
- (赤目軽減)
- 自動発光時にフラッシュ発光する場合は、 【シャッター】を半押ししたときにりが表 示されます。

2 フォーカスモード (62ページ)

表示なし(オートフォーカス)

- (マクロ〈接写〉)
- (パンフォーカス)
- ∞ (無限遠)
- (マニュアルフォーカス)
- PF は動画撮影時のみ表示されま す。
- 3 ホワイトバランス表示 (70ページ)

表示なし(オート)

- (太陽光)
- - (曇天) (日陰)
- A. ∺ 1
- (蛍光灯1)
- (蛍光灯2)
- (雷球) (フラッシュ)
- (マニュアル) **MWB**

4 セルフタイマー (58ページ)

表示なし(1枚撮影)

- (ヤルフタイマー10秒)
- (セルフタイマー2秒)
 - (トリプルセルフタイマー)
- 6 撮影モード (45ページ)
 - (静止画モード)
 - BS (ベストショットモード)
 - (絞り優先AEモード)
 - (シャッター速度優先AEモード)
 - (マニュアル露出モード)
 - (パストムービーモード) HO (ショートムービーモード)
 - (ムービーベストショットモード)
 - (ムービーモード)

- ⑥ 測光方式表示(93ページ)
 - (マルチ測光) 嵒
 - (中央重点測光) 0
 - (スポット測光)
- 7 ◆ 静止画:画像サイズ (60 ページ)
 - 2560 × 1920 pixels
 - $2560 \times 1712(3:2)$ pixels
 - 2048 × 1536 pixels
 - 1600 × 1200 pixels
 - 1280 × 960 pixels 640 × 480 pixels
 - 動画: 撮影時間(82ページ)

- 8 静止画:撮影可能枚数(49、181ページ)
 - 動画:残り撮影時間 (82 ページ)
- 9 画質

С

• 静止画 (61ページ)

F: Fine (高精細) N: Normal (標準)

E:Economy (エコノミー)

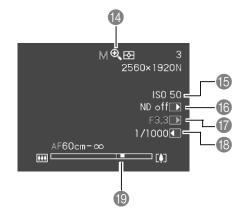
• 動画 (81ページ)

HQ (高品位-HQ) NORMAL (標準-Normal) LP (長時間-LP)

- ⑩ 日付/時刻(122ページ)
- バッテリー残量表示(36ページ)
- 12 ヒストグラム(90ページ)
- (13) フォーカスフレーム 😝 (63ページ)
 - ピント合わせ完了時 : 緑色に点灯ピント合わせ不可時 : 赤色に点灯
- **参考** 下記の機能を切り替えたとき、アイコンの意味(アイコンガイド)が表示されます。なお、このガイドは表示さ

せないこともできます(97ページ)。

REC(撮影)モード、フラッシュモード、フォーカス モード、ホワイトバランス、セルフタイマー、測光方式



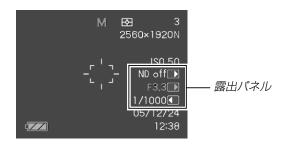
- 14 デジタルズーム表示 (52ページ)
- (5) ISO感度 (92ページ)
- (69ページ)
- ₩ 絞り値(49、72ページ)
- 18 シャッター速度(49、73ページ)
- (9) ズームバー (52ページ) 左部分が光学ズーム域 右部分がデジタルズーム域
- 参考 ISO感度、絞り値、シャッター速度はAE(自動露出)が 適正範囲でない場合、【シャッター】を半押ししたときに オレンジ色で表示されます。

25

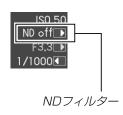
準備する

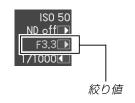
■露出パネル

REC(撮影)モードでは、さまざまな調整項目が画面右下に表示されます(この部分を露出パネルと呼びます)。この表示から露出を調整することができます。



- RECモードにより、表示される項目は下記のように異なります。
- ① NDフィルター(69ページ) NDフィルターのオン/オフ を切り換えます。
 - •【モードダイヤル】を"A"(絞り優先)、 "M"(マニュアル露出)に合わせると、 露出パネルに表示されます。
- 2 絞り値(49、72ページ)絞りを調整します。
 - •【モードダイヤル】を"A"(絞り優先)、 "M"(マニュアル露出)に合わせると、 露出パネルに絞り値が表示されます。





- ③ シャッター速度(49、73ページ)シャッター速度を調整します。
 - •【モードダイヤル】を"S"(シャッター速度優先)、"M"(マニュアル露出)に合わせると、露出パネルにシャッター速度が表示されます。



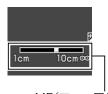
- 4 EVシフト(露出補正値)(68ページ) 露出補正値を調整します。
 - •【モードダイヤル】を"A"(絞り優先)、 "S"(シャッター速度優先)に合わせた とき、また他のモード("M"(マニュア ル露出)を除く)で"左右キー設定"が "EVシフト"のときに、露出パネルに EVシフトが表示されます(97ペー ジ)。



MF(マニュアルフォーカス)調整(66ページ)

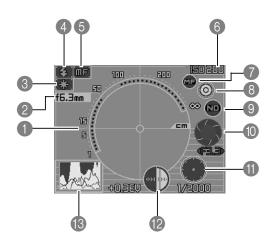
マニュアルフォーカスの位置を調整します。

•【♥】を何回か押して【液晶モニター】に "MF"を表示させると、露出パネルに MF調整が表示されます。



MF(マニュアル フォーカス)調整

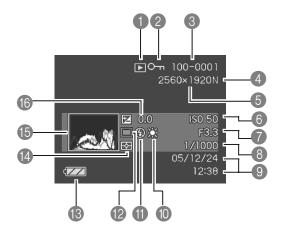
■エクスファインダー表示



- 合焦距離スケール
 - ピントが合う範囲を表示します。ただし、正確な合焦距離ではなく、目安の数値です。
 - このスケールは【シャッター】を半押しした場合に表示されます。
- 2 焦点距離
- ③ ホワイトバランス表示(70ページ)
- 4 フラッシュモード表示(53ページ)
- 6 フォーカスモード表示(62ページ)
- ⑥ ISO感度(92ページ)
- - マニュアルフォーカス撮影時にのみ表示します。
 - 画面上の"Ma"に【▲】【▼】を押してカーソルを移動し、【◀】【▶】を押すと、エクスファインダー表示が消えて、マニュアルフォーカスの位置を示すバー(66ページ)が表示されます。
- 8 カラー切り替えアイコン
 - 画面上の"◎"に【▲】【▼】を押してカーソルを移動し、【◀】【▶】を押すことにより、エクスファインダー表示の色調を切り替えることができます。
- 9 NDフィルター(69ページ)
- 絞り値(49、72ページ)
- シャッター速度(49、73ページ)
 - ISO感度、絞り値、シャッター速度はAE(自動露出)が適正範囲でない場合、【シャッター】を半押ししたときにオレンジ色で表示されます。
- (2) EVシフト(露出補正値)(68ページ)
- 13 ヒストグラム表示(90ページ)

準備する

PLAYモード時



- 1 ファイル形態

(静止画)

(ムービーモード)

40

(パストムービーモード)

H

(ショートムービーモード)

-BS

(ムービーベストショットモード)

(音声付き静止画)

- ② プロテクト表示(119ページ)
- ③ フォルダ名/ファイル名(118ページ)例:メモリー内のフォルダ名が100CASIO、ファイル名がCIMG0023.JPG の場合

100-0023 | | | フォルダ名 ファイル名 4 • 静止画:画質

(61ページ)

F: Fine (高精細) N: Normal (標準) E: Economy (エコノミー)

静止画:画像サイズ (60ページ)

2560 × 1920 pixels

2560 × 1712(3:2)pixels

2048 × 1536 pixels

1600 × 1200 pixels

 $1280 \times 960 \, \text{pixels}$

640 × 480 pixels

動画:画質 (81ページ)

, LO

(高品位)

NORMAL LP

(標準) (長時間)

- ⑥ ISO感度(92ページ)
- 7 絞り値(49、72ページ)
- 8 シャッター速度 (49、73ページ)
- 9 日付/時刻(122ページ)

⑩ ホワイトバランス表示(70ページ)

AWB (オート)

(太陽光)

● (曇天)

(日陰)

(蛍光灯1)

党 (蛍光灯2)

-★ (電球)

(フラッシュ)

MWB (マニュアル)

- ⑪ フラッシュモード表示(53ページ)
 - (発光)
 - (非発光)
 - (赤目軽減)
- 12 撮影モード(45ページ)
 - (静止画モード)
 - **BS** (ベストショットモード)
 - A (絞り優先AEモード)
 - S (シャッター速度優先AEモード)
 - M(マニュアル露出モード)
- 🔞 バッテリー残量表示(36ページ)
- 14 測光方式表示(93ページ)
- (15) ヒストグラム(90ページ)
- 16 露出補正表示(68ページ)

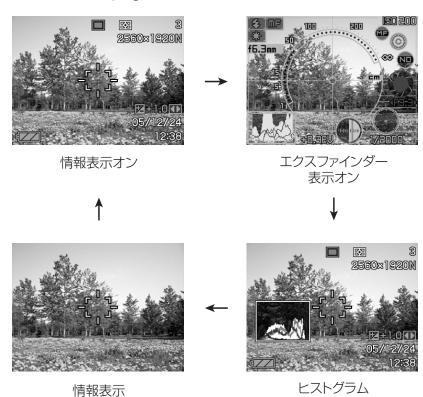
28

液晶モニターの表示内容を切り替える

【DISP】を使って、【液晶モニター】に表示される内容を切り替えることができます。

■ RECモード時

オフ



■ PLAYモード時



情報表示オン



ヒストグラム/ 詳細情報表示オン



情報表示オフ

c 29

表示オン

準備する

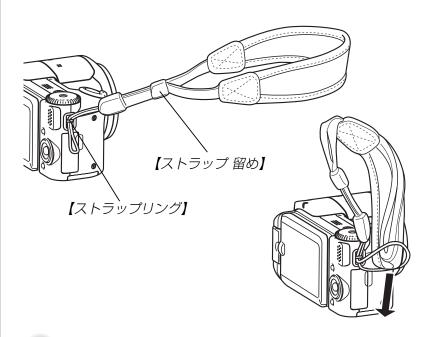
重要! • 下記のモードでは、「エクスファインダー表示オン」には なりません。

> PLAYモード、ムービーモード、ショートムービーモー ド、パストムービーモード、ムービーベストショット モード

● ムービー撮影中と音声付き静止画の音声待機中/記録中 は、【DISP】を使って【液晶モニター】の表示内容を切り 替えることはできません。

ストラップを取り付ける

ストラップは、【ストラップリング】に取り付けます。



- **重要!** ◆ 本機操作時は落下を防止するため、必ずストラップに手 首を通し、【ストラップ留め】で手首から容易にはずれな い状態で使用してください。
 - ◆付属のストラップは本機専用です。他の用途に使用しな いでください。
 - ストラップを持って本機を振り回さないでください。